＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

　人と人，人と学びをつなぐ。

　広島県立生涯学習センターのメルマガをお届けします。

　┏━━━━━━━━━━━━━┓

　　　ぱ　れ　っ　と　通　信

　┗━━━━━━━━━━━━━┛

　　　　　　　　　 No.219　（Ｒ４.12.20）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

　もうすぐクリスマスですね。私は，クリスマスといえば，オー・ヘンリーの短編小説『賢者の贈り物』が思い浮かびます。貧しい夫婦が，クリスマスのプレゼント代を工面するために，それぞれ自分が大切にしているものを売り，夫婦が互いに相手にとって大事なものは何かを考え，プレゼントを買って帰るのですが，お互いサプライズのつもりが…。このお話のポイントは，プレゼントを買うまでの過程，お互いが相手のことを真剣に考え，お互いを思いやっているというところに心打たれます。ただ，サプライズが流行る現代ではありますが，一つ間違えば言い争いや炎上のもとにも為り兼ねない時代でもあると思ってしまいます。

とらえ方次第と言えば，今年のテレビコマーシャルで話題になったものがあります。コンビニエンスストアのレジで会計をしようとしている高齢の婦人が，財布から小銭を出すのに手間取っていると、婦人の後ろに並んでいた強面の男性がイライラし始め，いきなり婦人に「もしかして焦ってんのかおばあさん　誰も怒ってなんかない　アンタのペースでいいんだ　何も気にすんな」と話しかけます。婦人も、「迷惑かけてしまってるなって、焦ったらまさかの優しい発言、アタシも反省、見た目で判断」と返し，店中のお客さんも一緒に「たたくより　たたえ合おう」とみんなで盛り上がるというお話です。強面の男性だからとか，高齢の婦人だからとか，色眼鏡で見ていることや「できる・できない」を見た目やイメージで決めつけない。そのためには，お互いをリスペクトし，認め合う。過程や成果を称え合う。そして，一番大切なのは，自分の考えや気持ちを直接相手に伝えることだと思いました。ただ，見た目で判断しないとは言っても，特にマスクをしている今は，相手がどう思っているのか表情や態度がわかりにくく不安になることもあるのではないでしょうか。

お互いをリスペクトし，相手のことを考えての行動が，実は相手にとっては「大きなお世話，別に困ってないし…」という不要なものであることも多々あります。相手が本当に必要なものは何なのか，必要な人に必要な支援を届けるにはどうしたらよいのか。まずは，お互いに意見や考えを伝え合い，しっかり議論してお互いにメリットのあるものは何かを考えることが大切なのではないかと思っている今日この頃です。

社会教育主事　武原　智明

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　今月号の目次 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1. 指導者・支援者向け情報

　◆【案内】コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けた

理解促進研修（第２回）

◆【報告】コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けた

理解促進研修（第１回）

【２】家庭教育支援

◆【報告】家庭教育支援ボランティア実践交流＆ネットワーク構築会

【３】地域の教育力向上

◆【報告】「ワクワク学び隊」ボランティアチーム活動

【４】その他

◆「公民館等の取組事例集」案内

◆【情報提供】土曜学習応援団について（文部科学省）

◆【協力依頼】メールマガジンのアンケート

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【１】指導者・支援者向け情報

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けた

理解促進研修（第２回）[オンライン]

日　時：令和５年１月31日（火）13:00～16:55

　方　法：オンライン

対　象：

①管理職，学校の地域との連携窓口的役割を担う教職員

②地域代表者（地域と学校の連携・協働活動のコーディネーター的役割を担う者）

＊講義・事例発表を通して，学校と地域が連携・協働する意義や今後の取組の可能性について学びます。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-cs-tiikigakkoukyoudoukatudou-2.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【報告】コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けた

理解促進研修（第１回）[集合・対面]

（終了しました）令和４年９月27日（火）　受講者29名

＊社会に開かれた教育課程の実現に向けて，学校と地域が連携・協働しながら，教育目標や目指す子供像を共有し一体的に取り組むことにより，子供たちが安心して学びに挑戦できる環境づくりを行うことの重要性などについて学びました。

＊コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の各市町の現状・課題等を持ちより，「一体的推進に向けて自市町で取り組めることについて」をテーマに情報交換・協議を行いました。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-cs-tiikigakkoukyoudoukatudou-houkoku.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【２】家庭教育支援

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【報告】家庭教育支援ボランティア実践交流＆ネットワーク構築会[オンライン]

（終了しました）令和４年11月15日（火）受講者68名

＊実践発表では，県内13市町のコロナ禍での活動状況，また，長崎県から「ながさ

　きファミリープログラム」の効果的な活用方法や学校との連携方策について報告していただきました。

＊今後の計画等について県や市町の担当者，ファシリテーター等のそれぞれの立場から意見交流し，今後の家庭教育支援の可能性や方向性について話し合いました。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/kateikyouiku-volanetto-r04.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【３】地域の教育力向上

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【報告】「ワクワク学び隊」ボランティアチーム活動

今年度は，これまでに５市町から派遣依頼の問合わせを頂き，計15回の活動が行われています。市町の関係者の皆様，放課後子供教室や地域未来塾の活動の充実と活性化に向けて，「ワクワク学び隊」の積極的な受入れをお願いします。県内の大学生の皆さん，子供たちのために活動してみませんか？

今年度及びこれまでに行われた放課後子供教室や地域未来塾での「ワクワク学び隊」の活動の様子の一部を掲載しています。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-r4team.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【４】その他

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆「公民館等の取組事例集」案内

公民館等での「学びを通じた地域づくり」につながる取組事例を紹介します。

★防災セミナー（福山市今津交流館）

　　<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/509957.pdf>

＊地域課題である防災をテーマに，身近な家庭・地域で役立つ情報やツール，地域の防災体制について学習することを通して，地域の防災力を高め，実践に備える事例です。

＊公民館等のサークルの参加者にボランティアとして，また，市の職員に講師としてセミナーに参加してもらっています。

＊学習をもとに，自治会ごとのフィールドワークを実施し，身近な地域の危険個所の情報共有をしています。

★うちらの身近な SDGs ～フィリピンの子どもたちに服を届けよう！

～（安佐南区内 10 公民館）～

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/509958.pdf>

＊次世代を担う青少年を対象に，SDGs について学び，活動を体験する機会を通して，地域社会のみならず地球規模の課題を解決していける人材の育成を目指す事例です。

＊安佐南区内の10公民館が連携して行っている取組です。

＊住民（大学生）の相談を契機に SDGs について学習する機会を事業化しました。

職員が企画する事業に比べ，住民の自発性に基づくまちづくりに繋がりやすいものになりました。

★わくわく三永グリーンウォーキング（東広島市三永地域センター）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/498105.pdf>

＊東広島市立三永小学校５年生が企画し，三永地域センターで事業化した事例です。

＊地域の人が楽しく健康でいられるようなきっかけをつくることや，児童が地域の人とふれあう機会をつくり，企画する楽しさを味わうことで，将来の人材育成を図ることをねらいとしています。

＊当日の参加者の中には，センターを利用したことのない方もおり，施設利用の広がりが期待されます。

▼他の事例は，以下のURLからどうぞ！（公民館等の取組事例集一覧）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/torikumijireisyu1.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【情報提供】土曜学習応援団について（文部科学省）

　文部科学省では，地域や学校からの要請により，土曜日のみならず，平日の授業や放課後，学校外で行われる教育活動に出前授業の講師派遣や，施設見学の受け入れ等を実施していただき，特色・魅力ある教育活動を推進していただいている「土曜学習応援団」のご紹介をしています。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://manabi-mirai.mext.go.jp/2022/12/new-15.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【協力依頼】メールマガジンのアンケート

　いつも当センターのメールマガジンをご拝読いただき，ありがとうございます。

　よりよいメルマガ作りの参考とするため，アンケートにご協力をお願いいたします。　<https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerDetail_initDisplay.action?tempSeq=10703&accessFrom>=

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊ リンク集 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

広島県教育委員会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

広島県立図書館

<https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

広島県立福山少年自然の家

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/fukuyamashonen/>

みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>

ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

頼山陽史跡資料館（広島県立歴史博物館 分館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/raisanyou/>

その他の県内の生涯学習情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/syougaisyakai.html>

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊ 編集後記 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　令和４年も終わろうとしています。今年の一年はどのような一年でしたか。県立生涯学習センターでは，オンライン研修を中心に，ハイブリッド研修，集合対面研修と様々な形式で研修を開催しました。令和５年には，「社会教育主事講習[Ｂ]」，「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けた理解促進研修（第２回）」，「広島県生涯学習研究実践交流会」を予定しております。引き続き，県立生涯学習センターをよろしくお願いいたします。

---------------------------------------------------

発行者：広島県立生涯学習センター

広島県広島市中区千田町三丁目7-47

TEL：082-248-8848

FAX：082-248-8840

E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

URL：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

---------------------------------------------------

＊御感想等・配信登録・停止はメールでお知らせください。

＊お預かりする個人情報は，適正に管理し，承諾なくこのメールマガジン発行

　の目的以外に利用すること，第三者に開示することは一切ありません。

＊内容の無断転写を禁止します。

（Ｃ）2006 Palette Hiroshima All rights reserved.